

かぶうずら、やまいもうなぎ アカカブの会の記録 2019 no.2



せたがやアカカブの会 vol.20
日時：2019年9月11日(水) 19:00～20:30
場所：生活工房ワークショップルームA
参加者：9名
世話人：2名

キャプチャー画像：
松陰神社、双葉園、雪の日 昭和50年1月-2月 | 松陰神社、若林公園、向ヶ丘遊園
18分19秒 | カラー
初詣、向ヶ丘遊園のアトラクション、雪の降る日。

POST-MOVIE

一家揃っての初詣。なじやかな家庭の温みを感じた。
おじいちゃんが、縄飛びをしている場面。最初は、縄が体に
まっついていて一生懸命練習するうち、自然と、うまく飛べる
ようになった。その上達の早さに驚いた。我家の娘が小学
頃のと等。思い出した。娘が小学生の頃、鉄棒の
さか上りがなかなか出来なくて、放課後練習に付き
そって行ったことを連想した。

令和元年9月11日



穴アーカイブ：an-archive

記録を残すという営みを、記録が残らないこと、すなわち、記
録の不在(穴)から捉え直す反(an)アーカイブ的アーカイブ
の試み。昭和30～50年代にかけて市販された8ミリフィルム
という映像メディアに着目し、世田谷のまち、ひと、くらしに光
をあてる。2015年から始動。



せたがやアカカブの会：The setagaya akakav circle
穴アーカイブにおいてデジタル化した映像を、じっくり観なが
ら語り合う小さな集いの場。ほぼ隔月で開催。開催予定、上
映内容は、生活工房HPまたはお問い合わせからご確
認下さい。一見さん大歓迎。本誌「かぶうずら、やまいもう
なぎ」は、当会の断片的・公式活動記録。

No.74

『松陰神社、双葉園、雪の日』



昭和50年1月-2月 | 松陰神社、若林公園、向ヶ丘遊園
18:19 | カラー
初詣、向ヶ丘遊園のアトラクション、雪の降る日。

世田谷クロニクル

Setagaya Chronicle 1936-83

かぶうずら、やまいもうなぎ アカカブの会の記録 2019 no.2
発行日：2019年9月11日

お問い合わせ：生活工房 03-5432-1543 info@setagaya-ldc.net
編集：せたがやアカカブの会世話人(松本篤、八木寛之、成田海波、ブルサコワありな)
主催・発行：公益財団法人せたがや文化財団 生活工房
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
http://www.setagaya-ldc.net/
企画制作：remo [NPO法人記録と表現とメディアのための組織]
後援：世田谷区、世田谷区教育委員会

本誌の無断転写、複製、転載を禁じます。

世田谷文化生活情報センター
生活工房
Lifestyle Design Center

① 当時18才、埼玉県浦和市在住、高3

② 家族よりは友達と過ごすことが多かった。
初詣は大宮の氷川神社へ、友達かボーイフレンドと。長い参道にたくさん屋台が並んで楽しかった。
受験もあったが遊びもほどほどしていた。

③ 61才、女、財田勤務 正月2日は横浜の母の実家へ行くのが恒例。

No.74

『松陰神社、双葉園、雪の日』

昭和50年1月-2月 | 松陰神社、若林公園、向ヶ丘遊園

18:19 | カラー

初詣、向ヶ丘遊園のアトラクション、雪の降る日。

世田谷クロニクル

Setagaya Chronicle 1936-83

お正月は予科理理かんてんが作りました。
親せきまわりをしまして主人の親の家できょうだいで
おわらし楽しいお正月でした。
年令は40才すぎ位です。

女性 82才

S50年

パート仕事をしてます

令和31年

9月11日水

世田谷クロニクル

Setagaya Chronicle 1936-83

POST-MOVIE

1. 当時22才、職業ワラワラしていました。世田谷区幸多見在住
2. 前年に弦巻から弘、越して幸多見が田舎だなぁと思っただ。
前年オウル・バックでだんだん女性のスカートが長くなり生きる希望がなくなった事をおぼえています。
それと共に70年前後くらべ世の中保守的にならざるを得ない感じがします。
御正月は、いまだくらべてにぎに感じがいしました。

3. 現在65才、男性、放送技術者

No.74

『松陰神社、双葉園、雪の日』

昭和50年1月-2月 | 松陰神社、若林公園、向ヶ丘遊園

18:19 | カラー

初詣、向ヶ丘遊園のアトラクション、雪の降る日。

世田谷クロニクル

Setagaya Chronicle 1936-83

POST-MOVIE

1. 当時、34才、世田谷区在住、地方公務員
2. 家族は妻に子ども1人(2才)、正月には
2日は両親の家へ兄弟が集まった。
(私の実家) (5人)
また、3日は妻の実家に行きました。
ここでも妻の兄弟が集まり、両親をかんで正月を祝う。
3. 78才、男、無職(年金暮らし)

No.74

『松陰神社、双葉園、雪の日』

昭和50年1月-2月 | 松陰神社、若林公園、向ヶ丘遊園

18:19 | カラー

初詣、向ヶ丘遊園のアトラクション、雪の降る日。

世田谷クロニクル

Setagaya Chronicle 1936-83

昭和50

34才

東京都

正月は 文相かかろ元旦には浅草寺浅草寺に
いくの かにまり。

3日は 会友の人たちと社長宅に年始に行つて。
アムと食事したり、映画でみたりして 田中
すぎた。

No.74

『松陰神社、双葉園、雪の日』

昭和50年1月-2月 | 松陰神社、若林公園、向ヶ丘遊園

18:19 | カラー

初詣、向ヶ丘遊園のアトラクション、雪の降る日。

78才 男 無職
世田谷クロニクル

Setagaya Chronicle 1936-83

POST-MOVIE

- ① 当時、19才、学生、世田谷区幸多見
たてし
- ② 親が、おせち料理を作っていました。(祖母の
かんてんに卵の黄味を流し入れた甘い団子に似たもの
が食べられました。先日、おじのお葬式で、祖母の
息子たちと話路共有できました。) 混んだ都心より、
地元神社に初詣。親せきの家に久しぶりに遊びに行く
のも楽しかったです。山手商店街とまたまた賑やか
でした。
- ③ 63才。男。定年になって非常勤のつとめ人です。

No.74

『松陰神社、双葉園、雪の日』

昭和50年1月-2月 | 松陰神社、若林公園、向ヶ丘遊園

18:19 | カラー

初詣、向ヶ丘遊園のアトラクション、雪の降る日。

世田谷クロニクル

Setagaya Chronicle 1936-83

1年同3かきまをた!!

昭和50年のお正月

